

# 持続可能なまちづくり

## 美里町長 原田信次

町民の皆様におかれましては、健やかに平成31年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より町政推進にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、今年は時代が大きく変わる転換点の年になると感じています。5月には平成から新



な元号に変わります。10月には消費税が10%になり、6月には大阪でG20首脳会合が、9月にはラグビーワールドカップが開催され、いよいよ翌年には東京オリンピック・パラリンピックです。

美里町では、寄居スマートインターチェンジの下り線（東京方面からの出口と新潟方面への入口）を先行開通し、さらにできるだけ早く上下線一体開通を目指します。6月には県企業局が造成中の産業団地に3社の企業が進出します。新たな「ひと・もの・お金」の流れができ、地域経済が好循環になることを期待しています。

しかし、美里町では、日本全体がそうであるように少子化、高齢化、人口減少が進んでいます。また、高度成長期の昭和40・50年代に作った建物や橋・道路、地下にある水道管などの公共施設が老朽化し、今あるものを今後40年間維持更新すると毎年13億円近くかかるという試算も出ています。今後の高齢化と高齢者増は、医療・介護・福祉費の増大要因となります。健康づくりと予防に力を入れ、将来の負担増に備えるとともに、施設の統廃合を進め、身の丈に合った

た行財政運営を心がけます。

一方、経済の好循環や農地等の資源を有効活用する必要があり。美里町全域が農業振興地域にあり、農地転用が厳しく制限されていますが、転用可能な土地でも、手放すことを躊躇するかたが多く、なかなか宅地が供給されません。専業農家に農地の集積を勧めますが、大型機械で耕しにくい農地も多くあり、専業・兼業・自家消費農家を含め、農産物やその加工品が流通する道の駅があれば農地が有効活用される大きな力となると考え、現在、計画作りを進めています。

近年、拡大成長期につくられた社会保障などの制度・仕組みが時代に合わなくなり、新たな仕組みの模索をしている状況だと思います。それにいち早く気付き、住民の協力を得て手を付けた自治体とそうで無いところとの差が始まる年だとも考えています。行政は未来に責任を持つ存在であらねばなりません。次の時代もその次の時代も持続可能な地域であり続けるよう全力を尽くします。

今年一年が、町民の皆様にとって幸多き年となることを祈念し、新年のご挨拶といたします。

## 地方創生の推進で

### 住みよい町づくり

美里町議会議長

## 原田敏夫



町民の皆様には、希望に満ちた健やかな平成31年のお正月をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、常日頃より私ども町議会運営に對しまして、ご支援とご協力を賜わり深く感謝申し上げます。

私が、平成29年5月に議長職就任以来、1年7か月が経過いたしました。お蔭を持ちまして、大過なく新年を迎えることができました。残り4か月間に全力を傾注して議会運営・発展のため活動して参ります。

さて、町の将来に目を向けますと、寄居スマートインターチェンジは、平成30年3月に開通予定でしたが、一部地権者の合意が得られずにより線のみ開通を目指すことになりました。一日も早い全面開通を願っています。

また、産業団地の造成作業も急ピッチで進んでおり、今年の夏頃には進出する3社に引き渡しが完了できる予定です。今後は、各社が工場を建設し操業を開始しますと、多くの雇用が生まれ、税収も大きく伸びていくことが期待されています。

一方で、地方議会を取り巻く現状は、全国的な人口減少・高齢化の影響等により、議員のなり手不足が深刻化し、無投票、定数割れが起きている。当町の議会議員選挙は4月21日投票予定です。定数12名の選挙戦が予定されています。当町では、そのようなならないように、吾と、私と思う人の立候補出馬を期待しています。そのためには、我々議会が自主的な取り組みを積極的に展開し、議会の魅力を高める議会改革に取り組み、新たな発展方向を鮮明にできればと考えています。

議会と行政は車の両輪として切磋琢磨し、町民の安全・安心で住みよい町づくりを目指して参ります。

今年の干支は亥です。猪突猛進で目標に向かって突き進むタイプのことですが、無理をすると失敗します。臨機応変に対応すれば幸運に恵まれます。美里町も地方創生の充実・強化に向け、よく考えて突進して大きな幸運を授かりたいと思います。

結びに、本年の皆様にとりまして幸多き年となり、健康で安心してご活躍できますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

## 町長が選んだ

### 平成30年

## 町の5大ニュース

- 1 輝かしい功績をあげた3名の若きアスリートたちに特別功労賞授与（2月）
- 2 健康長寿優秀市町村表彰式で埼玉県知事から表彰（7月）
- 3 「ミムリン健康ポイント事業」の参加率が21%（2,348人）に!!（11月）
- 4 「エーザイ株式会社」「女子栄養大学」と認知症や健康に係る協定締結（2月・11月）
- 5 個人住民税納税率県内第3位で埼玉県知事から表彰【4年連続表彰】（10月）



▲特別功労賞を授与した3名